

## 日光金谷ホテルが台湾 圓山大飯店と 友好交流協定を締結

～歴史あるホテル同士の連携プロモーションや交流により共に発展を目指します～

東武鉄道（本社：東京都墨田区）のグループ会社である金谷ホテル株式会社（本社：栃木県日光市）と台湾の圓山大飯店（ホテル、本社：台湾台北市）は、2025年3月19日（水）に友好交流協定を締結しました。

圓山大飯店は、台湾で最初の五つ星ホテルであり、1967年にアメリカの Fortune 誌で世界 10 大ホテルに選定されています。また日光金谷ホテルは明治 6 年創業。国の登録有形文化財で現存する日本最古のリゾートホテルで、2023年6月に創業 150 周年を迎えました。

本協定の締結により両ホテルが歴史あるホテルであることを生かし、相互プロモーションや食を通じた交流、スタッフ間の交流などを実施し、互いのノウハウを通じてシナジー創出を目指してまいります。



〔締結式の様子〕 （左）葉菊蘭董事長（右）丸山眞人会長兼社長

なお、東武グループでは『中期経営計画 2024～2027』の中で重点戦略である「成長をけん引する事業の確立」として、インバウンド中心の「観光事業」を中核事業に置いております。本協定により日台相互の送誘客が期待できるとして、今般協定を締結する運びとなりました。

東武グループでは、東京スカイツリーと台北 101 の友好関係締結を始めとし、東武ワールドスクウェアが台北 101 を展示物として設置、東武動物公園と六福村が友好協定を結んだほか、東武鉄道が台湾鉄道、台北メトロとそれぞれ友好関係となり誘客に繋げる相互PRを開始するなど、台湾との観光友好関係を築いており、様々な取り組みを通じて日本と台湾の交流人口増加に寄与してまいります。

〔参 考〕

■圓山大飯店 [圓山大飯店](#)

圓山大飯店は国家要人をもてなすという重要な使命を担い、1952年蒋介石夫人である宋美齡氏が建てた台湾で最初の5つ星ホテルです。中国宮殿様式が特徴の14階建てのホテルで4軒のレストランと500の客室を備え、台北市を代表するランドマークの1つとなっております。1960年にはアメリカのアイゼンハワー大統領が滞在し、1967年にはアメリカのFortune誌で世界10大ホテルにも選定されました。

■日光金谷ホテル [【公式】日光金谷ホテル | 現存する日本最古のリゾートホテル](#)

明治6年創業。国の登録有形文化財で現存する日本最古のリゾートホテル。館内には、日光彫をはじめとする彫刻や和の意匠を随所に見ることができます。アインシュタインやヘレン・ケラーなど各国の著名人にもご宿泊いただきました。世界遺産「日光の社寺」神橋の高台に位置し近代史の幕開けと共に歩み始めた金谷ホテルは2023年6月に創業150周年を迎えました。同年7月別館を別館ROYAL HOUSEとしてリニューアルオープン。